

2019 川崎港トライアスロン in 東扇島大会

オペレーションマニュアル 【バイク】

【審判用】

第 1 版

作 成 者	山田 和彦
作 成 日	2019 年 9 月 19 日
更 新 日	2019 年 9 月 26 日

目次

2019 川崎港トライアスロン in 東扇島大会	1
目次	2
体制	3
1. TO・ボランティア一覧	3
会場・コース	4
1. スタッフ配置図	4
2. コース設営図	5
業務詳細・留意事項	6
1. 共通事項	6
2. 業務別詳細および留意点	7
3. 救護を要する選手の対応	7
4. 制限時刻対応	7

■略語一覧

TO	テクニカル・オフィシャル(審判員)
OD	オリンピックディスタンス

体制

1. TO・ボランティア一覧

チーフ TO / サブチーフ TO 一覧

名前	ポジション	役割	連絡先
山田和彦	チーフ	全体統括、ボランティアお迎え	090-4831-0858(ガラ系)
和田桂子	サブチーフ	バイク・サブチーフ ※要自転車	

TO 一覧および担当エリア

名前	ポジション	担当・役割	備考
野間 秀樹	バイク (移動)	バイク移動オートバイ	
竹内 史	バイク (移動)	バイク移動オートバイ	
棚澤 信	ステルス	TO への給水、交代も含む	
竹内 朝音	ゾーン1	バイク・ゾーン1 折返設営	
三好 雅典	ゾーン1	バイク・ゾーン1 折返設営	
押木 雅朋	ゾーン2	バイク・ゾーン2 カーブ設営	自転車持参推奨
高橋よしあき	ゾーン2	バイク・ゾーン2	自転車持参推奨
金井 勇	ゾーン3	バイク・ゾーン3 折返設営	自転車持参推奨
森田 正人	ゾーン3	バイク・ゾーン3	自転車持参推奨

ボランティア一覧および担当エリア

ポイント名	人数	担当・役割	指揮担当 TO
ゾーン1	2	危険個所での選手誘導	和田
ゾーン2	1	体調不良・リタイア選手発生時の確認と審判への連絡	押木
ゾーン3	1	設営・片づけの支援	金井

※路上駐車車両等の走路障害がある場合は、そこに TO を配置。TO が抜けた箇所は、トコロテン式にボランティアを配置する。

会場・コース

1. スタッフ配置図



2. コース設営図

<設営に当たり>

※バイクコース設営にあたり、KnTUのTO専用ホームページ [競技運営テクニック ライブラリ・安全なバイクコース設営のヒント](#)が大いに参考になります。

・設営開始は

ゾーン1は、朝ミーティング終了後 6:30～

ゾーン2, 3は、7:00～とします。(港湾道路規制 8:30 を前倒します。)

ボランティアは受け付け業務のため、設営には間に合いません。

・ゾーン1は、4車線全面をコースとして使用します。

・ゾーン2、ゾーン3は、道路幅の3分の2(海側)をコースとして使用します。

・残り3分の1(倉庫側)は、日曜出勤の車両通路になります。レース本番中に車両が進入する場合があります。その時はコーンの移動や誘導等を行い、トラブルが無いようにお願いします。

・カラーコーンは大会全体で500個です。バイクコースに〇〇〇個程度を設置します。

直線部分は20m間隔を予定しています。

・ただし、障害物(路駐車両)の注意喚起コーンが優先です。

・ゾーン毎で路面清掃用竹ぼうきを1本以上確保してください。

<試走>

・今回大会は、キッズも含め、試走を予定しています。試走の時間帯は8:00～8:30です。

・設営は試走開始15分前7:45までには終了してください。

<ゾーン2担当TOへ>

・試走の前に、キッズ折り返しおよびゾーン2の対面直角コーナーを設営してください。

・キッズのバイク終了は9:40頃です。バイク終了後、折り返しを撤去し、ボランティアとともに、ゾーン2の対面直角コーナーに移動してください。



昨年のキッズの折り返し

<撤去について>

- ・バイク終了は 14:30 ごろの見込みです。回収車でゾーン 3 の折り返し地点から備品を回収します。
- ・コーンと黒マットを別々に 5 個単位（もしくは、10 個単位）に道路脇(倉庫側)にまとめてください。
- ・コーンバーは 10 本単位でビニル紐で円環を縛ってください。

業務詳細・留意事項

1. 共通事項

<業務担当>

- ・注意・警告等に該当するルール違反選手については、【レースナンバー】【時間】【場所】をできるだけ記録すること。
- ・ペナルティ BOX は無し。ドラフティング等は、基本的に警告するのみ。
- ・本大会では、スマートフォンをサイクルメータ代わりに使用することは許可されてます。基本的にトランジションで許可判断されていますが、バイク走行時に用途外使用があれば注意(警告)してください。
- ・リタイヤの対応：【レースナンバー】【氏名】を確認しアンクルバンドを回収。
各パートチーフより大会本部に無線か携帯で報告しアンクルバンドを返却する。
- ・ボランティアに任せられることは極力任せて、TO は担当ゾーン内を適宜巡回し競技に支障の出ないよう留意してください。
- ・ボランティアには、競技スケジュールを教えて役割を明確に指示し行動させてください。大きな声を出して選手の誘導や観客のコントロール等を積極的に担当させること。もし、指示通り行動しない場合は注意し、それでも改善しない場合はチーフやサブチーフに連絡してください。
- ・改善点等気が付いた点は、写真に撮るなり、メモをするなり、次大会への記録に残るようにしてください。
- ・昨年の大会反省レポートも見ただけだと助かります。

<ゾーン 2、ゾーン 3 特記>

- ・トイレは近く（遠いですが）のコンビニ、公園をお願いします。ボランティアの方にも場所を教えてください。

2. 業務別詳細および留意点

■各ゾーン別の審判員とボランティアの配置は、「スタッフ配置図」の通りです。ゾーン単位に審判員はボランティアと協力して競技に支障の出ないよう責任を持って、安全を最優先にしてコースの維持管理をしてください。

業務・ポイント名	担当者	業務詳細・留意事項
バイク移動	野間秀樹 竹内 史	<ul style="list-style-type: none"> ・試走の先導（一般とキッズ） ・危険走行・ドラフティング・キープレフトのチェック ・体調不良・リタイヤ選手の確認
ステルス	糊澤 信	<ul style="list-style-type: none"> ・キッズ(高学年)、ジュニア、高校生、OD の先導 ・TO、ボランティアとの一時的交替 ・OD(3w)最終走者の追尾と最終回合図
ゾーン1	竹内 朝音 三好 雅典 (和田桂子)	<ul style="list-style-type: none"> ・折り返し時の減速指導 ・コース内に一般客が立ち入らないよう監視・注意 ・ボランティア指導
ゾーン2	押木 雅朋 高橋よしあき	<ul style="list-style-type: none"> ・試走時、キッズに折り返しの注意喚起 ・キッズ折り返し時の減速指導 ・キッズ終了時、折り返し切り替えに注意 ・対面直角コーナーの減速指導 (DH バーを握ったまま突っ込む選手に注意) ・ボランティア指導
ゾーン3	金井 勇 森田 正人	<ul style="list-style-type: none"> ・折り返し時の減速指導 ・対面直角コーナーの減速指導 (DH バーを握ったまま突っ込む選手に注意) ・ボランティア指導

※コース内に放置車両がある場合は、ゾーン内の TO が放置車両まで移動し注意喚起を行う。

3. 救護を要する選手の対応

■競技運営マニュアルに準じる。

4. 制限時刻対応

■最後尾付近の選手で、審判長が適宜判断する。（基本的にはできるだけ完走してもらう）